子宮内容除去術の入院診療計画書

病棟 平成年月日

患者氏名 病名 症状 入院目的: 手術 入院期間: 3日 手術内容:

特別な栄養管理の必要性: 有・無 主治医署名: 主治医以外の担当医署名: 説明看護師: 治療当日 入院当日 退院日 経過 / / 処置前 処置後 処置中 検査 検温(体温・脈拍・血圧) 検温(10時) 検温(20時) 検温適官 検温(10時))痛み止めの座薬を入れます 治療 ・9時ごろから点滴開始を開始します。)から頚管拡張の処置をします 点滴終了後抜針します ・処置室に行く前に下着を脱ぎます 🖣 退院診察 * 処置後より抗生剤の内服 86 A 抗生剤・子宮収縮剤・胃薬を内服 処置 院内自由 ・独歩または車いすで処置室に 安静度 ・麻酔や痛みの状況に応じて院内自由 院内自由 頚管拡張術の処置後から病棟内 移動します 口常食 飲水は麻酔が覚めたら摂取可能 食事 □治療食(絶 食 ・夕食から食事開始 (;)より *22時から絶食 子宮内容除去 麻酔から覚めたら、 * 疼痛時鎮痛剤を 排泄 普段通り 処置室に行く前にトイレを済ませます 普段通り 初回のみスタッフ付き添い 使用します 清潔 シャワー シャワー中止 シャワー ・患者・家族に処置についての説明 ・9時までに指定の病衣に着替えてくだ 説明 ・病棟内オリエンテーション さい 処置の経過について患者・家族に説明 •退院は11時です · 入院オリエンテーション 指導 手術についてのオリエンテーション 必要書類、 その他(リハ 手術・検査・処置等実施同意書 ヒーリテーション等 の計画)

注1)病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変更する場合がありますが、その際は再度説明いたします。 注2)入院期間については、現時点で予想されるものです。

上記のとおり説明を受けました。

平成 年 月 日 患者本人署名

親族または代理人署名 (患者との続柄)

()